



46 3. 結果

47 3.1 本文の図版（図・表・写真）

48 図・表・写真には、掲出順に、それぞれ一連番号とキャプションを付ける。その際、図・  
49 写真の番号およびキャプションは図・写真の下に、表の番号およびキャプションは表の上に  
50 付ける。図・表・写真は、本文とは別に一括し、本文中に挿入箇所を明記する。

51

52 (図 1 を挿入)

53

54 筆頭著者が冊子版にカラー図版の掲載を希望する投稿原稿については、刷り上がり 1 頁  
55 以内の費用は紀要委員会が負担する。掲載を希望するカラー図版が刷り上がり 2 頁以上の  
56 場合は、その費用を筆頭著者が負担する。

57

58 3.2 注記

59 注は本文で説明するのが適切ではなく、しかも補足的に説明することが明らかに必要な  
60 と時のみ用い、その数は最小限にとどめる。注をつける場合は、本文のその個所の右肩上に  
61 掲出順に注記番号をつけ、本文と文献表の間に記載する。

62

63 4. 考察

64 □□□

65 □□□

66

67 5. 謝辞

68 研究および執筆の過程で、何らかの援助（研究の補助金、指導、助言等）を受けた場合に  
69 は、「謝辞」の節を設け、援助者および機関の名称並びに内容等を記載する。

70

71 注

72 注 1) 本文中で文献の一部を直接引用する場合は、引用した語句または文章を、和文の場合  
73 は「」、欧文（英語、ドイツ語、フランス語に限る）の場合は“ ”でくくる。

74 注 2) 査読は覆面審査としているため、査読用原稿では著者を特定できる情報を×印で秘匿  
75 したものを作成する。また、秘匿した箇所には「(査読のため秘匿)」と記載する。

76 記載例)

77 本研究は、日本体育大学倫理審査委員会の承認（承認番号：第×××-××××号（査  
78 読のため秘匿））を得て行った。

79

80 文献

81 松尾秋生・鈴木冬子（2010a）日本体育大学紀要の記入例：自然科学分野を中心に. 日本体育  
82 大学紀要, 39（2）：929-1022.

83 松尾秋生・鈴木冬子（2010b）日本体育大学紀要の記入例：人文社会科学分野を中心に. 日本  
84 体育大学紀要, 40（1）：1124-1050.

85 皆川史郎（2009）日本体育大学の歴史. 日本体育大学：東京.

86 皆川史郎（2012）日本体育大学の歴史（第2版）. 日本体育大学：東京.

87 立花五郎（2012）初めての論文執筆. 日本体育大学編, 日本体育大学の研究活動. 日本体育大  
88 学：東京, p. 165.

89 豊島睦・桜井奈々（2019）日本体育大学大学院の研究活動. 日本体育大学スポーツ科学研究  
90 究, 30：102-113.